

お別れの春

りかのひとりごと

2026年4月

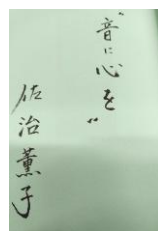


令和8年3月は、本当にたくさんの「お別れの春」でした。

まずは長年お世話になった吉川清美先生と山崎安子先生です。
母の時代は担任として、晩年は預かり保育のパートさんとして、ひまわり幼稚園を支えてくださいました。
清美先生が毎月チョイスしてくださった絵本を各学年で読み、ホームページ「絵本コーナー」で紹介していました。そして心に染み渡るお話がお上手でした。
安子先生はいろいろなおやつを提供してくださったり、楽しい遊びを展開してくださったりしました。
お二人ともお丈夫で、体調を崩して欠勤したことは一度もなかったと思います。



次は、千葉県が誇る「千葉県少年少女オーケストラ」の佐治薫子先生です。音楽監督を30年間続けていらっしゃいましたが、この春、第30回定期演奏会を最後に、退任されました。3年前、葛城にある「シーソー」というカフェで、偶然お隣にいらしたのが、佐治薫子先生でした。お店に定期演奏会のポスターがあり、音楽監督さんだと知りました。ひょんなことから、そのまま文化会館に送らせていただいたご縁で、定期演奏会に招待して下さったのです。指揮者は宮川彬良氏でした。楽しくて素晴らしい演奏に感動し、ひまわり幼稚園はすぐに賛助会員になりました。今回の演奏会最後には、私の大好きな「♪主よ人の望みの喜びよ」のタクトを振って下さいました。心に染み入る演奏でした。令和8年4月12日（日）19：00～20：00 千葉テレビで放映されます。音楽のお好きな方はぜひご覧ください。



そのカフェ「シーソー」も3月31日で閉店となってしまいました。とてもとても心温まる接客とお料理を提供して下さいました。癒やされる、幸せなランチタイムをありがとうございました。因みに「ドクターX」にも回想シーンとして、このお店が登場していました。



そして、素敵な出会いの4月を迎えました！

新採用の美香先生は、本園の実習生でした。真面目で輝くような笑顔の若い先生です。立派な職員になってくれると期待しています。何でも前向きに素直に学んでいます。



また入園式では、20名の園児達や保護者の皆さんを迎えました。白いチューリップ達が喜び、ニコニコ笑っていました。令和8年度、嬉しい楽しい幸せな園生活を皆で過ごしましょう(^-^)

